

保育所交通教室



腹話術人形ケンちゃんと交通ルールを学びました

7月4日㈬、改善センターにて栄・睦合・富河保育所合同の交通教室が開催されました。この交通教室は、山梨県警察交通安全教育車「さちかぜ号」の巡回教室の一環として実施されたものです。この日は、山梨県警察職員による交通安全ルールのお話や、楽しい腹話術や手品が披露され、園児も大喜びで盛り上がり、腹話術人形ケンちゃんの呼びかけに元気いっぱい答えていました。



おともだちと楽しくおどりました

みどり幼稚園夕涼み会

7月21日㈯、みどり幼稚園で夕涼み会が行われました。色々うらわの浴衣や甚平姿の園児たちが、やぐらを囲んでの盆踊り、その可愛らしい姿はとても印象的でした。

夕涼み会には様々な屋台もあり、踊りで汗をかい園児たちに一番人気は、定番のかき氷のようで、「冷たくておいしい」と言いながら友達や家族と楽しんでいました。花火大会が始まるとクラスマッチス、2尺玉などいませんが、打ち上げ花火やナイトガラなどいろいろな花火に、園児たちの歓声も夜空に響き渡りました。



7月19日㈭、20日㈮、山水徳間の里で、町内保育所の園児がマスのつかみどりを行いました。たくさんのマスを捕まえる子もいれば、少し怖がりながらマスに触る子もいましたが、その表情は、皆とても楽しそうでした。今年は、特に暑さが厳しいため、山水徳間の里の少し冷たい水も心地よく、子どもたちにとってまた一つ夏の楽しい思い出ができました。

保育所園児マスのつかみどり

「青森南部町児童交流会」



いかだづくり体験



南部氏史跡「聖寿寺館跡」発掘体験



全国大会がんばって下さい!!

南部町児童交流会が、青森県南部町で7月25日(水)から30日間開催され、本町の4小学校から5・6年生30名が参加しました。

南部氏の縁で結ばれた両県の児童は、初日は緊張気味でしたが、自己紹介や仲間づくりで、すぐに打ち解け、2日

目はいかだ作りといかだ乗り体験、3日目は町内の史跡見学と発掘体験など青森県南部町の8つの小学校から参加した30名の児童と交流を深めながら貴重な体験学習をしました。

来年度は、青森県の児童を本町に迎えて実施する予定です。

全国大会出場決定!

5月20日(日)、富士北麓体育館メインアリーナで、第40回山梨県中学生空手道選手権大会が行われました。昨年度に引き続き、今年度も女子団体形で南部中学校が全国大会へのキップを手に入れました。

女子団体形は全員2年生のチームながらも、県2位の成績を修め、今後も

期待されます。また、個人形で全国大会出場の柿島佑海さんは、昨年は全国大会へのキップを逃しましたが、1年間練習を積み重ね、今年度みごと全国大会出場となります。

第26回全国中学校空手道選手権大会は、8月17日(金)～19日(日)、宮崎市総合体育館を会場に行われます。